

早期発見・早期治療が大切！

HIV/AIDS

ヒト免疫不全ウイルス 後天性免疫不全症候群

- ・原因：ヒト免疫不全ウイルス（HIV）
- ・病気が進行すると、次第に抵抗力が弱まり、健康なときなら心配のないウイルス、細菌、カビなどの病原体によって、色々な病気が引き起こされる

感染から2～4週間

- ・発熱、咽頭痛、筋肉痛など
- ・無症状のこともある

数年～十数年

- ・数年～10数年程度は、症状がなく経過

エイズ発症

- ・免疫力が低下し、健康な時にはかからない弱い病原体によってかかる感染症や悪性腫瘍の症状が現れる

検査：血液検査

感染したと思われる時から60日以上経過してから。
（即日検査は原則90日以上）



治療：HIVを完全に治す薬はない。
薬の使用によって発病を遅らせることができる。



感染経路：性行為感染、母子感染、注射針の回し打ちなどによる感染。
（HIVは、血液、精液、膣分泌液に多く含まれている）



HIVは、こんなことでは感染しない！
●握手などの接触 ●せきやくしゃみ
●トイレ ●食器の共用